授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を学ぶ
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定３級合格を目標とする
教科書	問題集、プリント、模擬試験
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語① 3 熟語② 4 異字同訓・同音異義 5 誤字訂正 6 項目別模擬試験① 7 項目別模擬試験② 8 項目別模擬試験③ 9 項目別模擬試験④ 10 項目別模擬試験⑤ 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション概論
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	自己分析、自己ＰＲの作成を通じての対人コミュニケーションを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習を実施する
達成目標	自己分析、自己ＰＲの完成及び発表を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 自己ＰＲの見直し 2 自己分析の方法・注意点 3 自己分析① 4 自己分析② 5 自己分析③ 6 自己ＰＲの作り方 7 自己ＰＲの作成① 8 自己ＰＲの作成② 9 自己ＰＲの作成③ 10 自己ＰＲの作成④ 11 自己ＰＲの作成⑤ 12 自己ＰＲの修正① 13 自己ＰＲの修正② 14 自己ＰＲ発表（効果測定①） 15 自己ＰＲ発表（効果測定②）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅠ
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会で活躍できる人材育成をテーマに、基本的なビジネスマナーの習得、幅広い分野で役に立つコミュニケーションスキルの習得など、面接試験に必要な知識を身につける。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	民間企業で営業企画経験のある職員が面接においての立ち居振る舞いや効果的な自己ＰＲの作成方法、またよくある面接質問事例やその答え方につき実例をあげながら講義する。
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己ＰＲ作成① 5 自己ＰＲ作成② 6 自己ＰＲ作成③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 業界研究① 11 業界研究② 12 模擬面接練習① 13 模擬面接練習② 14 面接効果測定① 15 面接効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	エアロビクスⅠ
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	エアロビックダンスの特性・効果を理解し、構成する各種運動や動作を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	各種テキストのエアロビクス範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（実）
特記	フィットネスクラブ等でエアロビクスエクササイズの指導経験を持つ教員が経験を活かし、エアロビックダンスの知識および各種運動動作等の教育を行う。
授業計画	1 エアロビックダンスの歴史、特性と効果 2 有酸素性運動の基礎知識 3 エアロビックダンス（ローインパクトのエアロビックダンス体験） 4 エアロビックダンス（ロー・ハイインパクトのエアロビックダンス体験） 5 エアロビックダンス（８ビートの理解） 6 エアロビックダンス（各ステップの特徴と注意点①） 7 エアロビックダンス（各ステップの特徴と注意点②） 8 中間考査① 9 エアロビックダンス（正しい姿勢と見本①） 10 エアロビックダンス（正しい姿勢と見本②） 11 エアロビックダンス（正しい姿勢と見本③） 12 エアロビックダンス（運動強度①） 13 エアロビックダンス（運動強度②） 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 エアロビックダンス（上肢①） 17 エアロビックダンス（上肢②） 18 エアロビックダンス（全身①） 19 エアロビックダンス（全身②） 20 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き①） 21 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き②） 22 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き③） 23 中間考査② 24 エアロビックダンス（安全で効果的な楽しいレッスン①） 25 エアロビックダンス（安全で効果的な楽しいレッスン②） 26 エアロビックダンス（プログラミング①） 27 エアロビックダンス（プログラミング②） 28 期末考査対策② 29 期末考査② 30 解説
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	水中運動Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	水の特性を理解し、水中運動を構成する各種運動・動作を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキストの水泳・水中運動範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	フィットネスクラブ等でアクアエクササイズやスイミングの指導経験を持つ教員が経験を活かし、水中運動に関する知識と運動動作の教育を行う。
授業計画	1 水泳や水中運動の効果・特性、心拍数と運動強度、安全管理 2 水泳（浮身・ストリームラインの取り方、安全対策） 3 水泳（４泳法の基本的動作の習得①） 4 水泳（４泳法の基本的動作の習得②） 5 水泳（４泳法の基本的動作の習得③） 6 水泳（４泳法の基本的動作の習得④） 7 水泳（４泳法の基本的動作の習得⑤） 8 中間考査① 9 水泳（４泳法の基本的動作の習得①） 10 水泳（４泳法の基本的動作の習得②） 11 水泳（４泳法の基本的動作の習得③） 12 水泳（４泳法の指導法①） 13 水泳（４泳法の指導法②） 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 アクアエクササイズの基本の動き、アクアエクササイズの歴史と特性・効果 17 水中運動（水中ウォーキングの種類と基本動作） 18 水中運動（水中ウォーキングの運動強度） 19 水中運動（水中ウォーキングの脚・手の動き） 20 水中運動（水中ウォーキングのプログラミング①） 21 水中運動（水中ウォーキングのプログラミング②） 22 水中運動（水中ウォーキングの指導法①） 23 中間考査② 24 水中運動（水中ウォーキングの指導法②） 25 水中運動（水中ウォーキングの指導法③） 26 水中運動（水中ウォーキングの指導法④） 27 水中運動（水中ウォーキングの指導法⑤） 28 期末考査対策② 29 期末考査② 30 解説
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	スポーツキャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義・演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ　1コマ９０分	
授業概要	就職活動の筆記試験対策として一般常識問題の対策と傾向を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する	
達成目標	就職模擬試験で全国平均点以上を目標とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	筆記試験対策（国語①）
	2	筆記試験対策（国語②）
	3	筆記試験対策（国語③）
	4	筆記試験対策（国語④）
	5	筆記試験対策（国語⑤）
	6	筆記試験対策（数学①）
	7	筆記試験対策（数学②）
	8	筆記試験対策（数学③）
	9	筆記試験対策（数学④）
	10	筆記試験対策（数学⑤）
	11	筆記試験対策（英語①）
	12	筆記試験対策（英語②）
	13	筆記試験対策（英語③）
	14	筆記試験対策（社会①）
	15	筆記試験対策（社会②）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツキャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	講義・演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	就職活動の筆記試験対策としてＳＰＩ試験の傾向を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	マイナビＷｅｂ模擬試験で全国平均点以上を目標とする
教科書	マイナビテキスト（言語・非言語）
特記	
授業計画	1 筆記試験対策（言語①） 2 筆記試験対策（言語②） 3 筆記試験対策（言語③） 4 筆記試験対策（言語④） 5 筆記試験対策（言語⑤） 6 筆記試験対策（非言語①） 7 筆記試験対策（非言語②） 8 筆記試験対策（非言語③） 9 筆記試験対策（非言語④） 10 筆記試験対策（非言語⑤） 11 筆記試験対策（非言語⑥） 12 筆記試験対策（非言語⑦） 13 筆記試験対策（非言語⑧） 14 筆記試験対策（非言語⑨） 15 筆記試験対策（非言語⑩）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツキャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	講義・演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	本番を想定した面接練習を行い、対応力を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技演習を実施する
達成目標	様々な面接で対応できる技術を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 集団面接の基本 2 集団面接練習① 3 集団面接練習② 4 効果測定① 5 集団討論の基本 6 集団討論練習① 7 集団討論練習② 8 効果測定② 9 個人面接の基本 10 個人面接練習① 11 個人面接練習② 12 効果測定③ 13 書類送付方法 14 ビジネス電話 15 ビジネスメール
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツ栄養学
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	講義
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	身体活動・運動に対する各栄養素の役割及び活動中のエネルギー代謝を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより専門的な講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な栄養学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	アスリートや特定保健指導の対象者等への、食事計画の立案や栄養指導等の実務経験を持つ教員が経験を活かし、栄養に関する知識および食事指導等の教育を行う。
授業計画	1 五大栄養素の役割① 2 五大栄養素の役割② 3 五大栄養素の役割③ 4 五大栄養素の役割④ 5 食物の消化・吸収、食物選択のためのガイド 6 中間考査対策① 7 中間考査① 8 身体組成とエネルギー代謝① 9 身体組成とエネルギー代謝② 10 スポーツ栄養マネジメント 11 種目特性の分類と食事 12 トレーニングスケジュールと食事 13 グリコーゲン補給と回復のための食事、水分補給① 14 グリコーゲン補給と回復のための食事、水分補給② 15 期末考査① 16 栄養・食事計画の立案 17 目的別の食事管理 18 栄養サポートと栄養教育の実践 19 運動時におけるエネルギー源、エネルギー消費量の推定法 20 適切な減量計画 21 中間考査対策② 22 中間考査② 23 健康日本２１における具体的な目標 24 日本人の食事摂取基準 25 食事バランスガイド 26 食事バランスガイドを活用した食事指導 27 食育について① 28 食育について② 29 期末考査② 30 解説、サプリメントの摂取方法
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	解剖学Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	運動器の骨、筋、靭帯、関節の機能を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより専門的な講義と問題演習を実施する
達成目標	整形外科的範囲内の機能解剖学の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）、ボディナビゲーション
特記	実務経験者による講義
授業計画	1 上肢（骨①） 2 上肢（骨②） 3 上肢（関節①） 4 上肢（関節②） 5 上肢（筋肉①） 6 上肢（筋肉②） 7 中間考査対策① 8 中間考査① 9 脊柱の基本構造 10 脊柱と胸郭（骨①） 11 脊柱と胸郭（骨②） 12 脊柱と胸郭（関節①） 13 脊柱と胸郭（関節②） 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 関節の運動を表わす用語 17 下肢（骨①） 18 下肢（骨②） 19 下肢（関節①） 20 下肢（関節②） 21 下肢（関節③） 22 中間考査対策② 23 中間考査② 24 下肢（筋肉①） 25 下肢（筋肉②） 26 下肢（筋肉③） 27 下肢（筋肉④） 28 下肢（筋肉⑤） 29 期末考査対策② 30 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	救急処置
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	運動実施中に発生しうる救急疾病や外科的損傷の病態を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な救急処置範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）、ボディナビゲーション
特記	実務経験者による実習
授業計画	1 救急処置法① 2 救急処置法② 3 救急処置法③ 4 テーピング総論 5 テーピング（足関節①） 6 テーピング（足関節②） 7 テーピング（足関節③） 8 テーピング（足関節④） 9 中間考査（筆記） 10 中間考査（実技①） 11 テーピング（膝関節①） 12 テーピング（膝関節②） 13 テーピング（膝関節③） 14 テーピング（膝関節④） 15 テーピング（膝関節⑤） 16 テーピング（下腿①） 17 テーピング（下腿②） 18 期末考査（実技①） 19 マッサージ（下肢①） 20 マッサージ（下肢②） 21 マッサージ（下肢③） 22 マッサージ（下肢④） 23 中間考査（実技②） 24 マッサージ（上肢①） 25 マッサージ（上肢②） 26 マッサージ（上肢③） 27 マッサージ（上肢④） 28 マッサージ（上肢⑤） 29 マッサージ（全身） 30 期末考査（実技②）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	実習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	目的に応じたトレーニング方法と効果を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を行う
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要なトレーニング学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（実）
特記	
授業計画	1 健康づくりとレジスタンスエクササイズ、レジスタンス運動の分類 2 アイソトニックトレーニングの実際① 3 アイソトニックトレーニングの実際② 4 アイソメトリックトレーニングの実際 5 サーキットトレーニング 6 筋力トレーニングの効果 7 筋力トレーニングのプログラムの条件設定① 8 筋力トレーニングのプログラムの条件設定② 9 中間考査① 10 筋力トレーニングの実際① 11 筋力トレーニングの実際② 12 筋力トレーニングの実際③ 13 筋力トレーニングの実際④ 14 期末考査① 15 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成① 16 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成② 17 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成③ 18 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成④ 19 パワー向上トレーニングの実際（パワークリーン） 20 パワー向上トレーニングの実際（ダンベルパワークリーン） 21 パワー向上トレーニングの実際（スナッチ） 22 パワー向上トレーニングの実際（ジャーク、ＳＱジャンプ） 23 中間考査② 24 パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス①） 25 パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス②） 26 パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス③） 27 パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス④） 28 パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス⑤） 29 期末考査② 30 解説
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	運動生理学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	講義
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	運動の発現の仕組み、発現に対しての筋の役割、呼吸循環系を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な運動生理学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 運動の発現 2 骨格筋収縮の仕組みとエネルギー供給機構① 3 骨格筋収縮の仕組みとエネルギー供給機構② 4 筋線維タイプと収縮特性、運動と筋線維タイプ 5 筋収縮の様式と筋力、トレーニングと骨格筋 6 中間考査対策① 7 中間考査① 8 運動の持続と呼吸循環系① 9 運動の持続と呼吸循環系② 10 呼吸循環系の機能の指標と調節機構 11 運動に伴う呼吸循環機能の変化 12 運動時の酸素利用① 13 運動時の酸素利用② 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 トレーニングによる呼吸循環系の適応 17 運動と血液・体液 18 成長期における体力・基本的動作スキルの発達 19 成人以降の加齢に伴う体力・運動能力の低下、体力に及ぼす先天的要因と後天的要因 20 中間考査対策② 21 中間考査② 22 呼吸循環系の基礎的情報① 23 呼吸循環系の基礎的情報② 24 運動と呼吸循環系① 25 運動と呼吸循環系② 26 トレーニングと呼吸循環系① 27 トレーニングと呼吸循環系② 28 期末考査対策② 29 期末考査② 30 解説
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツ心理学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	運動実践が心身に与える影響、個別指導における動機づけとカウンセリングの方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な心理学的基礎の範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 運動実践にかかわる社会・心理・環境的要因 2 運動実践によって得られる心理社会的効果の内容とその効果を高める要因 3 運動を採択、継続、および停止を予防するために適用されている行動への理論① 4 運動を採択、継続、および停止を予防するために適用されている行動への理論② 5 募集に際して要因を明確にし、多くの参加者を得るための留意点 6 中間考査対策 7 中間考査 8 指導と受講のミスマッチと解決方法 9 個別指導における動機づけとカウンセリングの方法① 10 個別指導における動機づけとカウンセリングの方法② 11 一般人の健康増進への活用① 12 一般人の健康増進への活用② 13 一般人の健康増進への活用③ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	発育発達論
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	講義
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	体力と発育・発達と老化の関係について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、ＪＡＴＩの試験に必要な発育発達範囲の知識を習得する
教科書	子どもの発育・発達と健康、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 イントロダクション 2 発育発達研究の基礎 3 出産と新生児 4 乳幼児の運動能力の発達① 5 乳幼児の運動能力の発達② 6 幼児の運動能力① 7 中間考査① 8 幼児の運動能力② 9 体力の構造と測定① 10 体力の構造と測定② 11 形態の発育① 12 形態の発育② 13 期末考査対策① 14 期末考査① 15 機能の発達① 16 機能の発達② 17 機能の発達③ 18 運動能力構造の変化① 19 運動能力構造の変化② 20 身体発達に影響する要因と問題 21 中間考査② 22 生活習慣病 23 現代の健康問題① 24 現代の健康問題② 25 老化① 26 老化② 27 運動指導の科学① 28 運動指導の科学② 29 期末考査対策② 30 期末考査②
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツ社会学
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会生活とスポーツの関連性を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	生涯スポーツの知識を習得する
教科書	生涯スポーツ実践論
特記	
授業計画	1 数字で見る日本のスポーツ 2 生涯スポーツ社会を目指して① 3 生涯スポーツ社会を目指して② 4 生涯スポーツとヘルスプロモーション 5 地域社会と生涯スポーツイベント 6 生涯スポーツ指導者とボランティア① 7 中間考査 8 生涯スポーツ指導者とボランティア② 9 高齢者のスポーツ参加 10 障がい者のスポーツ参加 11 生涯スポーツとニュースポーツ 12 スポーツクラブの現状と課題 13 スポーツクラブの運営 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	グループエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	講義
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	フィットネスインストラクターとして必要な基礎知識について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	ＪＡＦＡ-ＧＦＩ共通筆記資格試験合格を目標とする
教科書	フィットネス基礎理論、グループエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 イントロダクション 2 フィットネス概論 3 運動器の基礎解剖学① 4 運動器の基礎解剖学② 5 運動器の基礎解剖学③ 6 運動生理学① 7 運動生理学② 8 運動生理学③ 9 中間考査対策① 10 中間考査① 11 体力学・トレーニング科学・運動処方① 12 体力学・トレーニング科学・運動処方② 13 体力学・トレーニング科学・運動処方③ 14 運動と栄養・体重管理① 15 運動と栄養・体重管理② 16 心と心理 17 運動と安全管理、事故・傷害の予防 18 期末考査① 19 グループエクササイズ① 20 グループエクササイズ② 21 グループエクササイズ③ 22 グループエクササイズ④ 23 中間考査対策② 24 中間考査② 25 対策問題演習① 26 対策問題演習② 27 対策問題演習③ 28 対策問題演習④ 29 対策問題演習⑤ 30 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	レジスタンスエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	講義・実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	自重トレーニングのグループレッスンに必要な知識と実技スキルを学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	ＪＡＦＡ－ＧＦＩ　ＲＥＩ資格試験合格を目標とする
教科書	レジスタンスエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 骨格筋の機能解剖学（筆記） 2 レジスタンスエクササイズの基本の動き（筆記） 3 レジスタンスエクササイズの基本の動き（実技①） 4 レジスタンスエクササイズの基本の動き（実技②） 5 レジスタンスエクササイズの基本の動き（実技③） 6 中間考査（実技） 7 骨格筋の解剖生理学（筆記） 8 レジスタンスエクササイズの基礎知識（筆記①） 9 レジスタンスエクササイズの基礎知識（筆記②） 10 レジスタンスエクササイズのインストラクション（実技①） 11 レジスタンスエクササイズのインストラクション（実技②） 12 レジスタンスエクササイズのインストラクション（実技③） 13 レジスタンスエクササイズのインストラクション（実技④） 14 期末考査（筆記） 15 期末考査（実技）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ストレッチングエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	講義・実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ストレッチングのグループレッスンに必要な知識と実技スキルを学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	ＪＡＦＡ－ＧＦＩ　ＳＥＩ資格試験合格を目標とする
教科書	ストレッチングエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 ストレッチング（実技①） 2 ストレッチング（実技②） 3 ストレッチングエクササイズの基本の動き（筆記） 4 ストレッチングエクササイズの基本の動き（実技①） 5 ストレッチングエクササイズの基本の動き（実技②） 6 中間考査（実技） 7 骨格筋の解剖生理学（筆記） 8 ストレッチングエクササイズの基礎知識（筆記①） 9 ストレッチングエクササイズの基礎知識（筆記②） 10 ストレッチングエクササイズのインストラクション（実技①） 11 ストレッチングエクササイズのインストラクション（実技②） 12 ストレッチングエクササイズのインストラクション（実技③） 13 ストレッチングエクササイズのインストラクション（実技④） 14 期末考査（筆記） 15 期末考査（実技）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ダイビング実習
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ダイビングの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	ＰＡＤＩオープン・ウォーター・ダイバー資格試験合格を目標とする
教科書	オープンウォーターダイバーマニュアル
特記	実務経験者による実習
授業計画	1 ダイバーに必要な基礎知識（水圧と空気の体積の影響） 2 ダイバーに必要な基礎知識（水中でのものの見え方・音の聞こえ方） 3 ダイバーに必要な基礎知識（ダイビングの環境） 4 ダイバーに必要な基礎知識（ダイビングと健康管理） 5 トラブルの管理 6 器材について（選び方と手入れ） 7 器材について（ウェット／ドライスーツ・水面シグナル器材） 8 基礎知識と器材についての復習 9 ダイバーとしてのスキル（スクーバキットのセッティング） 10 ダイバーとしてのスキル（マスククリア・マスク脱着） 11 ダイバーとしてのスキル（中性浮力） 12 ダイバーとしてのスキル（潜降と浮上・ハンドシグナル） 13 ダイバーとしてのスキル（緊急時の対処法） 14 ダイブコンピューターとテーブルの使い方 15 実技試験
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャンプ実習
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	キャンプインストラクターの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	キャンプインストラクター資格試験合格を目標とする
教科書	キャンプ指導者入門
特記	実務経験者による実習
授業計画	1 キャンプの特性（キャンプの意義と目的） 2 キャンプの特性（キャンプのルールとマナー） 3 キャンプの特性（キャンプと環境教育） 4 キャンプの対象（人間の心身の理解） 5 キャンプの対象（自然環境の理解） 6 キャンプの指導（キャンプインストラクターの資質と役割） 7 キャンプの指導（指導者のためのコミュニケーションスキル） 8 キャンプの安全についての危険予知とその対処 9 キャンプの基本装備（個人装備と団体装備） 10 キャンプに必要な生活技術（テント設営） 11 キャンプに必要な生活技術（アウトドアクッキング） 12 キャンプに必要な生活技術（ロープワーク） 13 キャンプで行う４つのアクティビティ 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スキー基礎技術論
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	スキーの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	バッジテスト５級以上の合格を目標とする
教科書	なし
特記	実務経験者による実習
授業計画	1 スキーの現状 2 器具の選び方、セッティングと着用方法 3 基本姿勢（ボーゲン）と開脚歩行 4 停止と安全な転び方 5 スキーにおける身体の使い方 6 プルークボーゲンでの滑走（基礎） 7 プルークボーゲンでの滑走（応用） 8 ターン基礎（緩斜面でのパラレルターン） 9 ターン基礎（緩斜面でのシュテムターン） 10 ターン応用（中斜面でのパラレルターン） 11 ターン応用（中斜面でのシュテムターン） 12 ターン応用（中急斜面でのパラレルターン） 13 スキーヤーとしてのルールとマナー 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スノーボード基礎技術論
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ａ
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	スノーボードの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	バッジテスト５級以上の合格を目標とする
教科書	なし
特記	実務経験者による実習
授業計画	1 スノーボードの現状 2 セッティングと着用方法、スタンスの確認 3 基本姿勢 4 体重のかけ方 5 安全な転び方 6 スケーティング基礎 7 スケーティングでの方向転換 8 ターンにおける身体の使い方（上半身・下半身） 9 ターン基礎（緩斜面での停止・連続ターン） 10 ターン基礎（緩斜面でのロングターン・ミドルターン） 11 ターン応用（中斜面でのショートターン・カービングターンロング） 12 ターン応用（中斜面でのカービングターンショート・ベーシックカーブロング） 13 スノーボーダーにおけるルールとマナー 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識を学ぶ
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級合格を目標とする
教科書	問題集、プリント、模擬試験
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 5 類義語 6 反対語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 項目別模擬試験③ 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 電卓の使い方、端数の取り扱い 2 電卓演習① 3 電卓演習② 4 電卓演習③ 5 電卓演習④ 6 電卓演習⑤ 7 電卓演習⑥ 8 電卓演習⑦ 9 電卓演習⑧ 10 電卓演習⑨ 11 電卓演習⑩ 12 電卓演習⑪ 13 電卓演習⑫ 14 電卓演習⑬ 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う
授業の進め方	前半は座学中心に、後半は本番形式の模擬面接を実施する
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさの表現を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 エントリーシート・面接カード作成① 2 エントリーシート・面接カード作成② 3 エントリーシート・面接カード作成③ 4 エントリーシート・面接カード作成④ 5 エントリーシート・面接カード作成⑤ 6 職種研究① 7 職種研究② 8 企業研究① 9 企業研究② 10 模擬面接練習① 11 模擬面接練習② 12 面接効果測定① 13 面接効果測定② 14 面接効果測定③ 15 面接効果測定④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	フィットネスマネジメント
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	フィットネスクラブ業界に必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	フィットネスクラブ・マネジメント技能検定３級合格を目標とする
教科書	フィットネスクラブマネジメント公式テキスト
特記	
授業計画	1 フィットネス産業（現状・歴史） 2 フィットネス産業（特徴） 3 健康づくり（健康施策の概要と動向、生活習慣病とその予防） 4 健康づくり（栄養・運動・休養） 5 運動・トレーニングの基礎（運動生理学の基礎、トレーニングの基礎） 6 店舗運営（フロント業務、事務運営業務、スタジオ運営業務） 7 店舗運営（プール運営業務イベントの企画・運営、付帯事業、クラブ内での緊急対応） 8 顧客マネジメント（顧客対応と接客の心構え、見学者対応） 9 顧客マネジメント（顧客対応と課題解決） 10 チームワークとコミュニケーション（組織と業務分担の考え方、仕事の進め方） 11 チームワークとコミュニケーション（コミュニケーションの重要性） 12 施設・設備管理の意義と重要性（総合クラブの施設内容、管理の概念と基本） 13 安全衛生（職場の安全衛生） 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　筆記による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	運動指導者に必要な筋力トレーニングの方法を学ぶ
授業の進め方	レジスタンストレーニング（基礎）の種類や効果を理解し、実施する
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキスト記載のトレーニング方法の技術を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（レジスタンス運動の分類、アイソトニックトレーニングの実際） 2 フリーウエイトトレーニング① 3 フリーウエイトトレーニング② 4 フリーウエイトトレーニング③ 5 アイソメトリックトレーニング① 6 アイソメトリックトレーニング② 7 アイソメトリックトレーニング③ 8 自重や身近な用具を使ったトレーニング① 9 自重や身近な用具を使ったトレーニング② 10 自重や身近な用具を使ったトレーニング③ 11 サーキットトレーニング 12 レジスタンストレーニングプログラミングの基礎① 13 レジスタンストレーニングプログラミングの基礎② 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 一般的なビジネス文書の作成① 5 一般的なビジネス文書の作成② 6 一般的なビジネス文書の作成③ 7 シンプルなレポートや報告書の作成① 8 シンプルなレポートや報告書の作成② 9 シンプルなレポートや報告書の作成③ 10 表、画像、図形を使った文書の作成（１）① 11 表、画像、図形を使った文書の作成（１）② 12 表、画像、図形を使った文書の作成（１）③ 13 表、画像、図形を使った文書の作成（１）④ 14 表、画像、図形を使った文書の作成（１）⑤ 15 表、画像、図形を使った文書の作成（１）⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択Ｂ
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1～3 学校と職場の違い 4～6 職場のマナー 7～9 仕事の進め方 10～12 報告、連絡、相談 13～15 挨拶 16～18 笑顔、お辞儀 19～21 敬語 22～24 応対の基本 25～27 電話応対 28～30 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会人マナー
	2	冠婚葬祭マナー
	3	贈答マナー
	4	会食マナー
	5	時事研究
	6～14	グループ討議
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを実施する
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を習得する
教科書	プリント、資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 ＫＪ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅣ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 接客販売の心得 2 お客様の心理理解 3 接客用語 4 状況別の店内接客 5 状況別の店内接客 6 演習 7 演習 8 電話応対での問い合わせ 9 演習 10 演習 11 総合演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅤ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 営業職のマナー① 2 営業職のマナー② 3 訪問のマナー① 4 訪問のマナー② 5 演習 6 演習 7 商談の進め方① 8 商談の進め方② 9 演習 10 演習 11 総合演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅥ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商品説明知識 2 好感を持たれる商品説明 3 演習 4 演習 5 クレームとは 6 電話でのクレーム応対方法 7 演習 8 演習 9 店内でのクレーム応対方法 10 演習 11 演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Excel応用
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成 4 テーブルの作成 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Word応用
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 教育・住宅取得資金計画 2 社会保険 3 老後の生活資金設計と公的年金 4 公的年金における障害給付・遺族給付 5 公的年金制度の共通事項 6 企業年金・自営業者のための年金 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 教育・住宅取得資金計画（応用） 17 社会保険（応用）① 18 社会保険（応用）② 19 老後の生活資金設計と公的年金（応用）① 20 老後の生活資金設計と公的年金（応用）② 21 公的年金における障害給付（応用） 22 公的年金における遺族給付（応用） 23 企業年金・自営業者のための年金（応用） 24 ライフプランニングの考え方 25 中小法人の資金計画・決算書の分析 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生命保険の概略 2 生命保険商品の種類と内容 3 損害保険商品の種類と内容 4 個人の契約に関する税金 5 法人の契約に関する税金 6 第三分野の保険・共済 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 生命保険の概略（応用） 17 生命保険商品の種類と内容（応用）① 18 生命保険商品の種類と内容（応用）② 19 生命保険商品の種類と内容（応用）③ 20 損害保険商品の種類と内容（応用）① 21 損害保険商品の種類と内容（応用）② 22 個人の契約に関する税金（応用）① 23 個人の契約に関する税金（応用）② 24 法人の契約に関する税金（応用） 25 第三分野の保険・共済（応用） 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 マーケット環境の理解 2 預貯金等 3 債券 4 株式 5 投資信託 6 ポートフォリオ運用・セーフティネット・関連法規 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 マーケット環境の理解（応用） 17 預貯金等（応用）① 18 預貯金等（応用）②、債券（応用）① 19 債券（応用）②、株式（応用）① 20 株式（応用）② 21 投資信託（応用）① 22 投資信託（応用）② 23 金融派生商品（応用）、ポートフォリオ（応用）① 24 ポートフォリオ（応用）②、金融商品と税金（応用） 25 セーフティネット（応用）、関連法規（応用） 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 各種所得の内容① 2 各種所得の内容② 3 課税標準の計算 4 所得控除① 5 所得控除② 6 確定申告 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 所得税の仕組み（応用）、各種所得の内容（応用）① 17 各種所得の内容（応用）②、課税標準の計算（応用） 18 所得控除（応用）① 19 所得控除（応用）② 20 税額控除（応用） 21 確定申告（応用） 22 法人税① 23 法人税② 24 法人税③ 25 消費税 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 不動産の見方 2 不動産の取引① 3 不動産の取引② 4 不動産に関する法令上の制限① 5 不動産に関する法令上の制限② 6 不動産に係る税金 7 不動産の有効活用 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 不動産の見方（応用） 17 不動産の取引（応用）① 18 不動産の取引（応用）② 19 不動産の取引（応用）③、不動産に関する法令上の制限（応用）① 20 不動産に関する法令上の制限（応用）② 21 不動産に係る税金（応用）① 22 不動産に係る税金（応用）② 23 不動産の有効活用（応用） 24 まとめ　総復習（応用） 25 まとめ　総復習（応用） 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律 2 贈与と法律 3 贈与と税金 4 相続と税金 5 財産の評価（不動産） 6 財産の評価(金融資産) 7 相続・事業承継対策 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	リスク管理概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	項目別答練（応用）①
	2	項目別答練（応用）②
	3	項目別答練（応用）③
	4	直前模擬試験①
	5	直前模擬試験②
	6	直前模擬試験③
	7	直前模擬試験④
	8	直前模擬試験⑤
	9	直前模擬試験⑥
	10	直前模擬試験⑦
	11	直前模擬試験⑧
	12	直前模擬試験⑨
	13	直前模擬試験⑩
	14	直前模擬試験⑪
	15	直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	金融資産運用に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	税全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	不動産運用設計概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	不動産に関する法律や専門用語、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	項目別答練（応用）①
	2	項目別答練（応用）②
	3	項目別答練（応用）③
	4	直前模擬試験①
	5	直前模擬試験②
	6	直前模擬試験③
	7	直前模擬試験④
	8	直前模擬試験⑤
	9	直前模擬試験⑥
	10	直前模擬試験⑦
	11	直前模擬試験⑧
	12	直前模擬試験⑨
	13	直前模擬試験⑩
	14	直前模擬試験⑪
	15	直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	相続・贈与等に関連する用語の理解、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売知識基礎
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	実務経験者による講義（実習）
授業計画	1 販売員の役割① 2 販売員の役割② 3 販売員の役割③ 4 販売員の法廷知識① 5 販売員の法廷知識② 6 販売員の法廷知識③ 7 小売業の計数管理① 8 小売業の計数管理② 9 小売業の計数管理③ 10 店舗管理① 11 店舗管理② 12 店舗管理③ 13 店舗管理④ 14 店舗管理⑤ 15 店舗管理⑥ 16 流通における小売業① 17 流通における小売業② 18 流通における小売業③ 19 流通における小売業④ 20 流通における小売業⑤ 21 流通における小売業⑥ 22 組織形態別小売業① 23 組織形態別小売業② 24 組織形態別小売業③ 25 店舗形態別小売業① 26 店舗形態別小売業② 27 店舗形態別小売業③ 28 商業集積① 29 商業集積② 30 商業集積③ 31 商業集積④ 32 商業集積⑤ 33 商業集積⑥ 34 小売業のマーケティング① 35 小売業のマーケティング② 36 小売業のマーケティング③ 37 小売業のマーケティング④ 38 小売業のマーケティング⑤ 39 小売業のマーケティング⑥ 40 顧客満足経営① 41 顧客満足経営② 42 顧客満足経営③ 43 顧客満足経営④ 44 顧客満足経営⑤ 45 顧客満足経営⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売知識応用
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	リテールマーケティング検定３級レベルの知識を理解し身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	実務経験者による講義（実習）
授業計画	1 証券の設定と出店① 2 証券の設定と出店② 3 証券の設定と出店③ 4 リージョナルプロモーション① 5 リージョナルプロモーション② 6 リージョナルプロモーション③ 7 顧客志向型売り場づくり① 8 顧客志向型売り場づくり② 9 顧客志向型売り場づくり③ 10 ストアオペレーション① 11 ストアオペレーション② 12 ストアオペレーション③ 13 ストアオペレーション④ 14 ストアオペレーション⑤ 15 ストアオペレーション⑥ 16 梱包技術① 17 梱包技術② 18 梱包技術③ 19 ディスプレイ① 20 ディスプレイ② 21 ディスプレイ③ 22 商品① 23 商品② 24 商品③ 25 マーチャンダイジング① 26 マーチャンダイジング② 27 マーチャンダイジング③ 28 マーチャンダイジング④ 29 マーチャンダイジング⑤ 30 マーチャンダイジング⑥ 31 商品計画① 32 商品計画② 33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画① 35 販売計画及び仕入れ計画② 36 販売計画及び仕入れ計画③ 37 価格設定① 38 価格設定② 39 価格設定③ 40 在庫管理① 41 在庫管理② 42 在庫管理③ 43 販売管理① 44 販売管理② 45 販売管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Power Point基礎
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションの作成① 2 プレゼンテーションの作成② 3 スライドの挿入、書式設定① 4 スライドの挿入、書式設定② 5 配布資料、ノートの変更① 6 配布資料、ノートの変更② 7 配布資料、ノートの変更③ 8 スライドの並べ替え、グループ化① 9 スライドの並べ替え、グループ化② 10 スライドの並べ替え、グループ化③ 11 オプションの変更① 12 オプションの変更② 13 オプションの変更③ 14 スライドショーの設定、実行① 15 スライドショーの設定、実行② 16 スライドショーの設定、実行③ 17 テキストの挿入、書式設定① 18 テキストの挿入、書式設定② 19 テキストの挿入、書式設定③ 20 図形・テキストボックスの挿入・書式設定① 21 図形・テキストボックスの挿入・書式設定② 22 図形・テキストボックスの挿入・書式設定③ 23 図の挿入、書式設定① 24 図の挿入、書式設定② 25 図の挿入、書式設定③ 26 図の挿入、書式設定④ 27 図形の並び替え、グループ化① 28 図形の並び替え、グループ化② 29 図形の並び替え、グループ化③ 30 図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Power Point応用
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表の挿入、設定 2 グラフの挿入、書式設定① 3 グラフの挿入、書式設定② 4 SmartArtの挿入、書式設定① 5 SmartArtの挿入、書式設定② 6 メディアの挿入、管理① 7 メディアの挿入、管理② 8 画面切り替えの設定① 9 画面切り替えの設定② 10 アニメーションの設定① 11 アニメーションの設定② 12 複数のコンテンツの結合① 13 複数のコンテンツの結合② 14 プレゼンテーションの保護、共有① 15 プレゼンテーションの保護、共有②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節をするためのスキルを身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成と管理① 2 文章の作成と管理② 3 文章の作成と管理③ 4 表作成の基本操作① 5 表作成の基本操作② 6 表作成の基本操作③ 7 表、画像、図形を使った文書の作成（２）① 8 表、画像、図形を使った文書の作成（２）② 9 表、画像、図形を使った文書の作成（２）③ 10 見やすく使いやすい表にする編集操作① 11 見やすく使いやすい表にする編集操作② 12 見やすく使いやすい表にする編集操作③ 13 見やすく使いやすい表にする編集操作④ 14 見やすく使いやすい表にする編集操作⑤ 15 見やすく使いやすい表にする編集操作⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word：長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel：目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word：段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel：複雑な関数や複数のシートを使ってのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編集ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 数式・関数を活用した集計表の作成① 5 数式・関数を活用した集計表の作成② 6 数式・関数を活用した集計表の作成③ 7 ワークシート間の集計① 8 ワークシート間の集計② 9 ワークシート間の集計③ 10 グラフの基本① 11 グラフの基本② 12 グラフの基本③ 13 目的に応じたグラフの作成と編集① 14 目的に応じたグラフの作成と編集② 15 目的に応じたグラフの作成と編集③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 データベース機能の利用① 5 データベース機能の利用② 6 データベース機能の利用③ 7 データの抽出① 8 データの抽出② 9 データの抽出③ 10 ピボットテーブル① 11 ピボットテーブル② 12 ピボットテーブル③ 13 マクロによる作業の自動化① 14 マクロによる作業の自動化② 15 マクロによる作業の自動化③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接遇ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する	
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する	
教科書	オリジナルテキスト、プリント	
特記		
授業計画	1	接遇マナーとは
	2	接遇の心構え
	3	お茶の入れ方、出し方
	4	お見送り
	5	後片付け
	6	接遇の流れ①
	7	接遇の流れ②
	8	演習①
成績評価方法 (試験実施方法)	9	演習②
備考	10	演習③

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売仕入管理
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理① 14 仕入代金の支払いと買掛金管理② 15 仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	時事
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つことを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できる 自ら時事に関する情報取集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 用語知識① 2 用語知識② 3 用語知識③ 4 用語知識④ 5 用語知識⑤ 6 考え方① 7 考え方② 8 考え方③ 9 考え方④ 10 発表① 11 発表② 12 発表③ 13 個人研究① 14 個人研究② 15 個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概要
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング基礎
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	講義
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 店舗データの理解① 2 店舗データの理解② 3 マーケティングの流れ① 4 マーケティングの流れ② 5 売上構成分析① 6 売上構成分析② 7 来店客分析① 8 来店客分析② 9 商品分析① 10 商品分析② 11 費用分析① 12 費用分析② 13 課題抽出① 14 課題抽出② 15 アンケート調査分析① 16 アンケート調査分析② 17 企画作成① 18 企画作成② 19 企画作成③ 20 企画作成④ 21 様々なマーケティング① 22 様々なマーケティング② 23 プレ卒業研究① 24 プレ卒業研究② 25 プレ卒業研究③ 26 プレ卒業研究④ 27 プレ卒業研究⑤ 28 プレ卒業研究⑥ 29 プレ卒業研究⑦ 30 プレ卒業研究⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売職ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ
授業概要	接客に関する実践的な知識やスキルを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアッ
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する
教科書	オリジナルテキスト、プリント
特記	
授業計画	1 接客販売、営業マナーとは① 2 接客販売、営業マナーとは② 3 接客販売、営業マナーとは③ 4 接客販売の心得① 5 接客販売の心得② 6 接客販売の心得③ 7 お客様の心理① 8 お客様の心理② 9 お客様の心理③ 10 店内接客の基本① 11 店内接客の基本② 12 店内接客の基本③ 13 演習① 14 演習② 15 演習③ 16 営業の心得① 17 営業の心得② 18 営業の心得③ 19 営業の心得④ 20 訪問の流れ① 21 訪問の流れ② 22 訪問の流れ③ 23 訪問の流れ④ 24 演習④ 25 演習⑤ 26 演習⑥ 27 商談の進め方① 28 商談の進め方② 29 商談の進め方③ 30 商談の進め方④ 31 商品説明① 32 商品説明② 33 商品説明③ 34 商品説明④ 35 商品説明⑤ 36 演習⑦ 37 演習⑧ 38 演習⑨ 39 演習⑩ 40 総合演習① 41 総合演習② 42 総合演習③ 43 効果測定① 44 効果測定② 45 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定１００％　実技による試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企画から発表までの一連の流れを学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素を習得する
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーション① 2 プレゼンテーション② 3 企画① 4 企画② 5 企画③ 6 情報収集① 7 情報収集② 8 情報収集③ 9 シナリオ作成① 10 シナリオ作成② 11 シナリオ作成③ 12 コンテンツ作成① 13 コンテンツ作成② 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	卒業研究
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｃ
授業方法	実習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成することを目標とする
教科書	テキスト、参考書
特記	

授業計画

1	オリエンテーション①	31	店舗見学③	61	立案仮説（調査・検証⑧）
2	オリエンテーション②	32	店舗見学（分析①）	62	発表・企画案作成①
3	オリエンテーション③	33	店舗見学（分析②）	63	発表・企画案作成②
4	オリエンテーション④	34	店舗見学（分析③）	64	発表・企画案作成③
5	業界情報収集①	35	店舗見学（分析④）	65	発表・企画案作成④
6	業界情報収集②	36	店舗見学（分析⑤）	66	発表・企画案作成⑤
7	業界情報収集③	37	店舗見学（分析⑥）	67	発表・企画案作成⑥
8	業界情報収集④	38	店舗見学（分析⑦）	68	発表・企画案作成⑦
9	業界情報収集⑤	39	店舗見学（分析⑧）	69	発表・企画案作成⑧
10	業界情報収集⑥	40	店舗見学（分析⑨）	70	研究結果中間発表①
11	業界情報収集⑦	41	店舗見学（分析⑩）	71	研究結果中間発表②
12	業界情報収集⑧	42	店舗見学（課題抽出①）	72	研究結果中間発表③
13	業界分析①	43	店舗見学（課題抽出②）	73	研究結果中間発表④
14	業界分析②	44	店舗見学（課題抽出③）	74	研究結果中間発表⑤
15	業界分析③	45	店舗見学（課題抽出④）	75	研究結果中間発表⑥
16	業界分析④	46	店舗見学（課題抽出⑤）	76	企画案再検証①
17	業界分析⑤	47	店舗見学（課題抽出⑥）	77	企画案再検証②
18	業界分析⑥	48	店舗見学（課題抽出⑦）	78	企画案再検証③
19	業界分析⑦	49	店舗見学（課題抽出⑧）	79	企画案再検証④
20	業界分析⑧	50	店舗見学（仮説立案①）	80	企画案再検証⑤
21	業界分析⑨	51	店舗見学（仮説立案②）	81	企画案再検証⑥
22	業界分析⑩	52	店舗見学（仮説立案③）	82	研究結果最終発表①
23	業界分析⑪	53	店舗見学（仮説立案④）	83	研究結果最終発表②
24	業界分析⑫	54	立案仮説（調査・検証①）	84	研究結果最終発表③
25	業界分析⑬	55	立案仮説（調査・検証②）	85	研究結果最終発表④
26	業界分析⑭	56	立案仮説（調査・検証③）	86	研究結果最終発表⑤
27	業界分析⑮	57	立案仮説（調査・検証④）	87	代表者コンテスト①
28	業界分析⑯	58	立案仮説（調査・検証⑤）	88	代表者コンテスト②
29	店舗見学①	59	立案仮説（調査・検証⑥）	89	代表者コンテスト③
30	店舗見学②	60	立案仮説（調査・検証⑦）	90	代表者コンテスト④

成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話基礎）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｄ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	外国人ネイティブ講師から語学を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	基本的な英会話を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 英語基礎① 2 Ｓｅｌｆ　Ｉｎｔｒｏｄｕｃｔｉｏｎｓ 3 Ｂａｓｉｃ　Ｃｏｎｖｅｒｓａｔｉｏｎ　ａｎｄ　Ｒｅｓｐｏｎｓｅｓ 4 英語基礎② 5 Ｅｖｅｒｙｄａｙ　Ｃｏｎｖｅｒｓａｔｉｏｎ 6 Ｅｘｐｒｅｓｓｉｎｇ　Ｆｅｅｌｉｎｇｓ 7 英語基礎③ 8 Ｅｍｏｔｉｏｎｓ，　Ｒｅａｃｔｉｏｎｓ，　ａｎｄ　Ｗｈ－Ｑｕｅｓｔｉｏｎｓ 9 Ｄａｉｌｙ　Ｌｉｆｅ 10 英語基礎④ 11 Ｄａｉｌｙ　Ｌｉｆｅ（Ｈｏｓｐｉｔａｌｉｔｙ） 12 Ｄａｉｌｙ　Ｌｉｆｅ（Ｔｅｌｅｐｈｏｎｉｎｇ） 13 英語基礎⑤ 14 Ｒｅｓｐｏｎｄｉｎｇ　ｔｏ　Ｆｏｒｅｉｇｎ　Ｖｉｓｉｔｏｒｓ 15 Ｒｅｖｉｅｗ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点１００％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｄ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	中国人ネイティブ講師から語学を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 中国語発音の基礎（４つの声調・６つの基本母音・複合母音） 2 中国語発音の基礎（２１の子音・鼻音・声調変化） 3 中国語発音の基礎（声調と変調・ｒ化現象・発音のおさらい） 4 簡単な日常挨拶（人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について） 5 簡単な日常挨拶（基本的語順（是ｏｒ動詞を述語とする場合）・丁寧語について） 6 数字を覚えよう（年、月、日、曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」） 7 数字の活用（こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」） 8 存在・所有の表現（動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞） 9 場所の表現（場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」） 10 買い物をする／値段を聞く＆値段交渉する（人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」） 11 乗り換えと両替（「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」） 12 電話をする（「是～的」の構文・結果補語）、約束する（ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」） 13 確認する（もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」） 14 お客さんの出迎え＆歓迎会（連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」） 15 別れを告げる＆総復習（仮説を表す「～的话」、「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｄ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師から語学を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	１．読み書きができる ２．以下の簡単な会話ができる ①挨拶＆自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	テキスト、参考書
特記	
授業計画	1 オリエンテーション：韓国語に関する豆知識、基本母音 2 基本子音（説明＆子音「Ｋ」）、復習と会話 3 小テスト、基本子音（「Ｎ」＆「Ｔ」＆「Ｒ」、基本子音（「Ｍ」＆「Ｐ」＆「Ｓ」） 4 復習と会話、基本子音（「Ｊ」＆「Ｈ」＋まとめ） 5 小テスト、激音（「Ｃｈ」＆「Ｋｈ」）、復習と会話 6 激音（「Ｔｈ」＆「Ｐｈ」）＋まとめ、濃音（「ＫＫ」＆「ＴＴ」＆「ＰＰ」） 7 小テスト、復習と会話、濃音（「ＳＳ」＆「ＪＪ」＋まとめ） 8 パッチム（Ｐ２０の説明、Ｐ２３Ｎ）、復習と会話 9 小テスト、パッチム（Ｐ２０Ｋ、Ｐ２１Ｂ）、パッチム（Ｐ２２Ｍ、Ｐ２１ＮＧ） 10 復習と会話、パッチム（Ｐ２３Ｌ、Ｐ２２Ｔ）＋まとめ 11 小テスト、合成母音（Ｐ２５＆２６の説明）、復習と会話 12 合成母音（Ｐ２７、２８）　＜１課＞私は日本人です 13 小テスト、宿題チェック　＜１課＞私は日本人です 14 まとめ　＜１課＞宿題チェック／総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト１００％　科目習熟度を測定する試験で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ｉ　数的推理
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 方程式（方程式、不等式、過不足算） 2 方程式（平均算・過不足算）、整数・計算パズル（約数と倍数） 3 整数・計算パズル（割り算の余り～覆面算） 4 整数・計算パズル（ｎ進法）、割合と比（割合） 5 割合と比（比） 6 割合と比（売買算） 7 割合と比（濃度） 8 速さ（速さ） 9 速さ（旅人算） 10 速さ（通過算、流水算、時計算） 11 仕事算（仕事算、給排水算、ニュートン算） 12 場合の数（場合の数、順列） 13 場合の数（順列、組合せ） 14 場合の数（道順）、確率（事象と確率、赤玉白玉、くじ引き） 15 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅱ　判断推理
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	講義
授業時間	２０時間（１単位）
授業コマ数	１０コマ
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理 2 集合の要素の個数 3 順序（順序の決定） 4 順序（順序の変動、順序の数値条件） 5 対応（対応関係） 6 対応（対応の数値条件、スケジュール） 7 位置と方位（位置） 8 勝ち負け、カード・ゲーム 9 ウソの発言、推理・手順 10 暗号、家系図
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅲ　空間把握・資料解釈
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	講義
授業時間	２４時間（１単位）
授業コマ数	１２コマ
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 折り紙、回転の軌跡 2 正多面体、展開図 3 平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木 4 積木、立体の切断、回転体 5 一筆書き、平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理） 6 平面図形の計量（三平方の定理、相似比、中点連結定理） 7 平面図形の計量（底辺分割定理、相似比と面積比） 8 平面図形の計量（角度、円周角の定理、接弦定理、円の接線の長さ） 9 平面図形の計量（内接円、円弧の長さ）、資料解釈（実数・割合） 10 平面図形の計量（扇形の面積）、資料解釈（構成比） 11 立体図形の計量（立体の体積、回転体の体積）、資料解釈（指数） 12 立体図形の計量（断面積、表面積、体積比）、資料解釈（増加率）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ｉ　政治
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	講義
授業時間	２０時間（１単位）
授業コマ数	１０コマ
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、国家論 2 政治制度論 3 基本的人権総論、包括的基本権 4 自由権 5 社会権 6 国会の機構と運営 7 内閣の機構と運営 8 裁判所の機構と運営 9 地方自治 10 選挙制度
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ⅱ　経済
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	講義
授業時間	２４時間（１単位）
授業コマ数	１２コマ
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と国試験レベルの実践的知識までを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経済社会の変容、現代の企業 2 現代の市場 3 国民所得 4 経済成長と景気循環 5 通貨制度と金融政策 6 財政制度と財政政策 7 貿易と外国為替 8 日本経済の動向 9 国際経済の動向 10 社会理論、労働問題 11 社会保障、環境問題 12 国際関係、現代の諸相
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ｉ　地理
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	講義
授業時間	２０時間（１単位）
授業コマ数	１０コマ
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 世界の地形 2 世界の気候 3 世界の農業 4 世界の資源 5 世界の工業 6 地図の特色と利用 7 生活と地域 8 日本地誌 9 世界地誌（アジア、アフリカ） 10 世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅱ　歴史
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 鎌倉時代 4 室町時代 5 封建社会の確立 6 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 7 江戸時代（幕末）、明治維新 8 立憲体制の確立 9 近代文化の発展 10 大正、昭和 11 中国史１（殷～漢） 12 中国史２（魏晋南北朝～隋、唐） 13 中国史３（宋、元） 14 中国史４（明、清） 15 中国史５（清の崩壊、中華民国）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践言語Ⅰ　文理・国語
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 要旨把握①、四字熟語① 2 要旨把握②、四字熟語② 3 内容合致①、ことわざ① 4 内容合致②、ことわざ② 5 文章整除①、文法基礎① 6 文章整除②、文法基礎② 7 文章の穴埋め①、敬語① 8 文章の穴埋め②、敬語②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ｉ　数的処理
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	演習
授業時間	２４時間（１単位）
授業コマ数	１２コマ
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 方程式・不等式・整数・計算パズル 2 割合と比 3 速さ・仕事算 4 場合の数・確率 5 論理・集合と要素の個数 6 順序・対応 7 位置と方位・勝ち負け・カード・ウソの発言 8 推理・手順・暗号・家系図 9 折り紙・回転の軌跡・正多面体・展開図・平面図形の構成 10 サイコロ・見取り図と投影図・積木・立体の切断・回転体・一筆書き 11 平面図形の計量 12 立体図形の計量・資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅱ　社会科学
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	演習
授業時間	２８時間（１単位）
授業コマ数	１４コマ
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本的人権① 3 基本的人権② 4 国会の機構と運営 5 内閣の機構と運営 6 裁判所の機構と運営 7 地方自治、選挙制度 8 現代の企業、現代の市場 9 国民所得 10 通貨制度と金融政策 11 財政制度と財政政策 12 貿易と外国為替 13 社会総合① 14 社会総合②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅲ　人文科学
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	演習
授業時間	２４時間（１単位）
授業コマ数	１２コマ
授業概要	地理・歴史・倫理の実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集・オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 日本史（原始、古代） 2 日本史（中世、近世①） 3 日本史（近世②、近代①） 4 日本史（近代②、現代・通史） 5 地理（自然環境と地図） 6 地理（資源と産業、生活と地域） 7 地理（日本の地理） 8 地理（世界の地理） 9 世界史（東洋世界） 10 世界史（現代世界） 11 倫理（西洋思想） 12 倫理（東洋思想）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習Ｉ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	演習
授業時間	４８時間（２単位）
授業コマ数	２４コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	第２０回目以降の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 基礎的なレベルの模擬試験② 3 基礎的なレベルの模擬試験③ 4 基礎的なレベルの模擬試験④ 5 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 6 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 7 基礎的なレベルの模擬試験⑦ 8 基礎的なレベルの模擬試験⑧ 9 基礎的なレベルの模擬試験⑨ 10 基礎的なレベルの模擬試験⑩ 11 基礎的なレベルの模擬試験⑪ 12 基礎的なレベルの模擬試験⑫ 13 基礎的なレベルの模擬試験⑬ 14 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭ 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮ 16 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯ 17 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰ 18 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱ 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲ 20 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑳ 21 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉑ 22 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉒ 23 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉓ 24 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉔
成績評価方法 (試験実施方法)	第1回から第19回までは模擬試験の取り組み姿勢、第20回から第24回までは模擬試験成績にて評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	演習
授業時間	１０８時間（４単位）
授業コマ数	５４コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 国家公務員タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 国家公務員タイプの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 国家公務員タイプの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 国家公務員タイプの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 国家公務員タイプの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 国家公務員タイプの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 国家公務員タイプの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 国家公務員タイプの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 地方公務員タイプの模擬試験① 28 模擬試験①の解説 29 地方公務員タイプの模擬試験② 30 模擬試験②の解説 31 地方公務員タイプの模擬試験③ 32 模擬試験③の解説 33 地方公務員タイプの模擬試験④ 34 模擬試験④の解説 35 地方公務員タイプの模擬試験⑤ 36 模擬試験⑤の解説 37 地方公務員タイプの模擬試験⑥ 38 模擬試験⑥の解説 39 地方公務員タイプの模擬試験⑦ 40 模擬試験⑦の解説 41 地方公務員タイプの模擬試験⑧ 42 模擬試験⑧の解説 43 地方公務員タイプの模擬試験⑨ 44 模擬試験⑨の解説 45 地方公務員タイプの模擬試験⑩ 46 模擬試験⑩の解説 47 地方公務員タイプの模擬試験⑪ 48 模擬試験⑪の解説 49 地方公務員タイプの模擬試験⑫ 50 模擬試験⑫の解説 51 地方公務員タイプの模擬試験⑬ 52 模擬試験⑬の解説 53 地方公務員タイプの模擬試験⑭ 54 模擬試験⑭の解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員時事対策
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 時事（政治①） 2 時事（政治②） 3 時事（政治③） 4 時事（経済①） 5 時事（経済②） 6 時事（文化①） 7 時事（文化②） 8 時事（文化③） 9 時事（科学①） 10 時事（科学②） 11 時事（科学③） 12 時事（科学④） 13 時事（科学⑤） 14 時事（国際問題①） 15 時事（国際問題②）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	演習
授業時間	４０時間（２単位）
授業コマ数	２０コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験
特記	
授業計画	1 適性試験パターンⅠの解答方法 2 適性試験パターンⅠの練習 3 適性試験パターンⅡの解答方法 4 適性試験パターンⅡの練習 5 適性試験パターンⅢの解答方法 6 適性試験パターンⅢの練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 模擬試験（適性試験）① 14 模擬試験（適性試験）② 15 模擬試験（適性試験）③ 16 模擬試験（適性試験）④ 17 模擬試験（適性試験）⑤ 18 模擬試験（適性試験）⑥ 19 模擬試験（適性試験）⑦ 20 模擬試験（適性試験）⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論作文対策
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｅ
授業方法	演習
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別論作文テーマの傾向 3 基本テーマによる作文 4 添削および返却答案の修正 5 模範論作文の研究 6 論作文練習① 7 論作文練習② 8 論作文練習③ 9 論作文練習④ 10 論作文練習⑤ 11 論作文練習⑥ 12 論作文練習⑦ 13 論作文練習⑧ 14 論作文練習⑨ 15 論作文練習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、提出した論作文の完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 電卓の使い方、端数の取り扱い 2 電卓演習① 3 電卓演習② 4 電卓演習③ 5 電卓演習④ 6 電卓演習⑤ 7 電卓演習⑥ 8 電卓演習⑦ 9 電卓演習⑧ 10 電卓演習⑨ 11 電卓演習⑩ 12 電卓演習⑪ 13 電卓演習⑫ 14 電卓演習⑬ 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス文書作成
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となる知識を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	自身でビジネス文書を作成できるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ビジネス文書の基礎 2 文字入力の基礎 3 ビジネス文書作成（案内文①） 4 ビジネス文書作成（案内文②） 5 ビジネス文書作成（送付状①） 6 ビジネス文書作成（送付状②） 7 ビジネス文書作成（社内文書①） 8 ビジネス文書作成（社内文書②） 9 ビジネス文書作成（表作成①） 10 ビジネス文書作成（表作成②） 11 ビジネス文書作成（表作成③） 12 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ①） 13 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ②） 14 ビジネス文書作成（メール文章・メールの設定③） 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ
授業概要	就職活動に必要な所作を学び、試験8職種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	講義で基本的スキルを学び、座学終了後は実践を取り入れて進行する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 自己分析 3 エントリーシート① 4 エントリーシート② 5 エントリーシート③ 6 効果測定①（入退室・自己分析） 7 面接質問項目 8 志望動機 9 面接カードの作成① 10 面接カードの作成② 11 効果測定②（全般） 12 集団討論対策① 13 集団討論対策② 14 受験職種研究（職種①） 15 模擬面接（職種①1回目） 16 模擬面接（職種①2回目） 17 模擬面接（職種①3回目） 18 受験職種研究（職種②） 19 模擬面接（職種②1回目） 20 模擬面接（職種②2回目） 21 模擬面接（職種②3回目） 22 受験職種研究（職種③） 23 模擬面接（職種③1回目） 24 模擬面接（職種③2回目） 25 模擬面接（職種③3回目） 26 受験職種研究（職種④） 27 模擬面接（職種④1回目） 28 模擬面接（職種④2回目） 29 模擬面接（職種④3回目） 30 受験職種研究（職種⑤） 31 模擬面接（職種⑤1回目） 32 模擬面接（職種⑤2回目） 33 模擬面接（職種⑤3回目） 34 受験職種研究（職種⑥） 35 模擬面接（職種⑥1回目） 36 模擬面接（職種⑥2回目） 37 模擬面接（職種⑥3回目） 38 受験職種研究（職種⑦） 39 模擬面接（職種⑦1回目） 40 模擬面接（職種⑦2回目） 41 模擬面接（職種⑦3回目） 42 受験職種研究（職種⑧） 43 模擬面接（職種⑧1回目） 44 模擬面接（職種⑧2回目） 45 模擬面接（職種⑧3回目）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	授業順序は前後することがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ
授業概要	公務員試験合格に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	

授業計画

1	受験職種研究１（職種①）	31	受験職種研究１６（職種⑥）
2	受験職種研究２（職種①）	32	受験職種研究１７（職種⑥）
3	受験職種研究３（職種①）	33	受験職種研究１８（職種⑥）
4	模擬個人面接１（職種①）	34	模擬個人面接１６（職種⑥）
5	模擬個人面接２（職種①）	35	模擬個人面接１７（職種⑥）
6	模擬個人面接３（職種①）	36	模擬個人面接１８（職種⑥）
7	受験職種研究４（職種②）	37	受験職種研究１９（職種⑦）
8	受験職種研究５（職種②）	38	受験職種研究２０（職種⑦）
9	受験職種研究６（職種②）	39	受験職種研究２１（職種⑦）
10	模擬個人面接４（職種②）	40	模擬個人面接１９（職種⑦）
11	模擬個人面接５（職種②）	41	模擬個人面接２０（職種⑦）
12	模擬個人面接６（職種②）	42	模擬個人面接２１（職種⑦）
13	受験職種研究７（職種③）	43	受験職種研究２２（職種⑧）
14	受験職種研究８（職種③）	44	受験職種研究２３（職種⑧）
15	受験職種研究９（職種③）	45	受験職種研究２４（職種⑧）
16	模擬個人面接７（職種③）	46	模擬個人面接２２（職種⑧）
17	模擬個人面接８（職種③）	47	模擬個人面接２３（職種⑧）
18	模擬個人面接９（職種③）	48	模擬個人面接２４（職種⑧）
19	受験職種研究１０（職種④）	49	受験職種研究２５（職種⑨）
20	受験職種研究１１（職種④）	50	受験職種研究２６（職種⑨）
21	受験職種研究１２（職種④）	51	受験職種研究２７（職種⑨）
22	模擬個人面接１０（職種④）	52	模擬個人面接２５（職種⑨）
23	模擬個人面接１１（職種④）	53	模擬個人面接２６（職種⑨）
24	模擬個人面接１２（職種④）	54	模擬個人面接２７（職種⑨）
25	受験職種研究１３（職種⑤）	55	受験職種研究２８（職種⑩）
26	受験職種研究１４（職種⑤）	56	受験職種研究２９（職種⑩）
27	受験職種研究１５（職種⑤）	57	受験職種研究３０（職種⑩）
28	模擬個人面接１３（職種⑤）	58	模擬個人面接２８（職種⑩）
29	模擬個人面接１４（職種⑤）	59	模擬個人面接２９（職種⑩）
30	模擬個人面接１５（職種⑤）	60	模擬個人面接３０（職種⑩）

成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	授業順序は前後することがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験
特記	
授業計画	1 適性試験パターンⅠの解答方法 2 適性試験パターンⅠの練習 3 適性試験パターンⅡの解答方法 4 適性試験パターンⅡの練習 5 適性試験パターンⅢの解答方法 6 適性試験パターンⅢの練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 適性試験練習⑦ 14 適性試験練習⑧ 15 適性試験練習⑨ 16 適性試験練習⑩ 17 適性試験練習⑪ 18 適性試験練習⑫ 19 適性試験練習⑬ 20 適性試験練習⑭ 21 模擬試験（適性試験）① 22 模擬試験（適性試験）② 23 模擬試験（適性試験）③ 24 模擬試験（適性試験）④ 25 模擬試験（適性試験）⑤ 26 模擬試験（適性試験）⑥ 27 模擬試験（適性試験）⑦ 28 模擬試験（適性試験）⑧ 29 模擬試験（適性試験）⑨ 30 模擬試験（適性試験）⑩
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅳ　数的総合
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	４０時間（２単位）
授業コマ数	２０コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式） 2 方程式（不等式）（過不足算） 3 方程式（平均算）（年齢算） 4 整数・計算パズル（約数と倍数） 5 整数・計算パズル（割り算の余り・整数の性質・カレンダー） 6 整数・計算パズル（数列・魔方陣） 7 整数・計算パズル（虫食算・覆面算・ｎ進法） 8 割合と比（割合） 9 割合と比（比） 10 割合と比（売買算） 11 割合と比（濃度） 12 速さ（速さ） 13 速さ（旅人算・通過算） 14 速さ（流水算・時計算） 15 仕事算（仕事算） 16 仕事算（給排水算・ニュートン算） 17 場合の数（場合の数・順列） 18 場合の数（組合せ・道順） 19 確率（事象と確率・赤玉白玉） 20 確率（赤玉白玉・くじ引き・サイコロ・コイン）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅰ　生物・地学
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	講義
授業時間	２８時間（１単位）
授業コマ数	１４コマ
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生体の構造 2 生体内の代謝 3 生殖と発生 4 遺伝と変異 5 刺激の受容と反応 6 内部環境の恒常性と調節 7 生物の集団 8 生物の進化と系統 9 地球の姿と動く大地 10 岩石 11 大気と海洋Ⅰ 12 大気と海洋Ⅱ 13 太陽系と宇宙の構造Ⅰ 14 太陽系と宇宙の構造Ⅱ、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅱ　物理・化学
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	講義
授業時間	２８時間（１単位）
授業コマ数	１４コマ
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 運動の表現 2 力 3 運動方程式 4 エネルギー 5 運動量、熱 6 波動、原子 7 電気 8 物質の構造① 9 物質の構造② 10 物質の状態① 11 物質の状態② 12 物質の変化① 13 物質の変化② 14 無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅳ　自然科学
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	自然科学分野の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 生物演習① 2 生物演習② 3 地学演習① 4 地学演習② 5 物理演習① 6 物理演習② 7 化学演習① 8 化学演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	基礎的な内容に実践的な問題を含む50題の模擬試験で30点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 2 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 4 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④ 5 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑤ 6 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑥ 7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑦ 8 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑧ 9 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑨ 10 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑩ 11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑪ 12 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑫ 13 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑬ 14 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭ 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮ 16 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯ 17 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰ 18 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱ 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲ 20 国家公務員タイプの模擬試験① 21 国家公務員タイプの模擬試験② 22 国家公務員タイプの模擬試験③ 23 国家公務員タイプの模擬試験④ 24 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 25 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 26 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 27 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 28 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 29 国家公務員タイプの模擬試験⑩ 30 国家公務員タイプの模擬試験⑪ 31 国家公務員タイプの模擬試験⑫ 32 国家公務員タイプの模擬試験⑬ 33 地方公務員タイプの模擬試験① 34 地方公務員タイプの模擬試験② 35 地方公務員タイプの模擬試験③ 36 地方公務員タイプの模擬試験④ 37 地方公務員タイプの模擬試験⑤ 38 地方公務員タイプの模擬試験⑥ 39 地方公務員タイプの模擬試験⑦ 40 地方公務員タイプの模擬試験⑧ 41 地方公務員タイプの模擬試験⑨ 42 地方公務員タイプの模擬試験⑩ 43 地方公務員タイプの模擬試験⑪ 44 地方公務員タイプの模擬試験⑫ 45 地方公務員タイプの模擬試験⑬
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	授業順序は前後することがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	１０２時間（４単位）
授業コマ数	５１コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 本試験レベルの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 本試験レベルの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 本試験レベルの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 本試験レベルの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 本試験レベルの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 本試験レベルの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 本試験レベルの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 本試験レベルの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 本試験レベルの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 本試験レベルの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 本試験レベルの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 本試験レベルの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 本試験レベルの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 本試験レベルの模擬試験⑭ 28 模擬試験⑭の解説 29 本試験レベルの模擬試験⑮ 30 模擬試験⑮の解説 31 本試験レベルの模擬試験⑯ 32 模擬試験⑯の解説 33 本試験レベルの模擬試験⑰ 34 模擬試験⑰の解説 35 本試験レベルの模擬試験⑱ 36 模擬試験⑱の解説 37 本試験レベルの模擬試験⑲ 38 模擬試験⑲の解説 39 本試験レベルの模擬試験⑳ 40 模擬試験⑳の解説 41 本試験レベルの模擬試験㉑ 42 模擬試験㉑の解説 43 本試験レベルの模擬試験㉒ 44 模擬試験㉒の解説 45 本試験レベルの模擬試験㉓ 46 模擬試験㉓の解説 47 本試験レベルの模擬試験㉔ 48 模擬試験㉔の解説 49 本試験レベルの模擬試験㉕ 50 模擬試験㉕の解説 51 模擬試験（過去問題）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	授業順序は前後することがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 地方公務員試験タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 4 模擬試験①の解説 5 地方公務員タイプの模擬試験② 6 模擬試験②の解説 7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 8 模擬試験②の解説 9 地方公務員タイプの模擬試験③ 10 模擬試験③の解説 11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 12 模擬試験③の解説 13 地方公務員タイプの模擬試験④ 14 模擬試験④の解説 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	講義
授業時間	４０時間（２単位）
授業コマ数	２０コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下の平等 5 思想良心の自由、信教の自由 6 信教の自由、表現の自由 7 表現の自由 8 表現の自由、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権 12 社会権、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所 15 裁判所 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習１ 18 総合演習２ 19 総合演習３ 20 総合演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	講義
授業時間	６８時間（３単位）
授業コマ数	３４コマ
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義） 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権（債権者取消権） 20 連帯債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除 24 売買（１） 25 売買（２） 26 賃貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係 30 相続、遺留分 31 弁済の提供、受領遅滞、解除の効果 32 贈与、請負、委任 33 総まとめ① 34 総まとめ②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	講義
授業時間	３８時間（２単位）
授業コマ数	１９コマ
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法 9 行政手続法、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法 12 行政不服審査法 13 行政事件訴訟法(取消訴訟) 14 行政事件訴訟法(取消訴訟) 15 行政事件訴訟法(その他抗告訴訟) 16 国家賠償法 17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 地方自治法、総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員時事研究
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 情報収集と考察　テーマ１ 2 情報収集と考察　テーマ２ 3 情報収集と考察　テーマ３ 4 情報収集と考察　テーマ４ 5 情報収集と考察　テーマ５ 6 情報収集と考察　テーマ６ 7 情報収集と考察　テーマ７ 8 情報収集と考察　テーマ８ 9 情報収集と考察　テーマ９ 10 情報収集と考察　テーマ１０ 11 情報収集と考察　テーマ１１ 12 情報収集と考察　テーマ１２ 13 情報収集と考察　テーマ１３ 14 情報収集と考察　テーマ１４ 15 情報収集と考察　テーマ１５
成績評価方法 (試験実施方法)	レポート100%　提出物の成果を評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。
教科書	なし
特記	
授業計画	1 精通者における講義 2 筋力トレーニング・ストレッチ運動 3 集団演技① 4 集団演技② 5 集団演技③ 6 集団演技④ 7 集団演技⑤ 8 集団演技⑥ 9 集団演技⑦ 10 集団演技⑧ 11 集団演技⑨ 12 集団演技⑩ 13 集団演技⑪ 14 集団演技⑫ 15 球技
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、出席状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅱ
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	主な官庁の研究を行う
授業の進め方	講義を実施後、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、実務での経験を通じ、官庁研究における具体的な研究手法のアドバイス、助言を行う。
授業計画	1 実務経験者における講義 2 レポート作成１ 3 レポート作成２ 4 実習準備 5 官公庁での実習 6 レポート作成１ 7 レポート作成２ 8 レポート作成３
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅲ
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	主な官庁の研究を行う
授業の進め方	講義を実施後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、実務での経験を通じ、仕事内容理解のためのアドバイス、助言を行う。
授業計画	1 実務経験者における講義① 2 個人研究 3 グループワーク① 4 グループワーク② 5 グループワーク③ 6 グループワーク④ 7 実務経験者における講義②（プレゼンテーション・総評） 8 振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅳ
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	主な官庁の研究を行う
授業の進め方	官庁に関する講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、実務経験、業務を通じての講義による研究課題を実施することで官庁や仕事内容の理解をより深める一助とする。
授業計画	1 実務経験者における講義① 2 個人研究 3 グループワーク① 4 グループワーク② 5 グループワーク③ 6 グループワーク④ 7 実務経験者における講義②（プレゼンテーション・総評） 8 振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ｖ
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	主な官庁の研究を行う
授業の進め方	官庁に関する講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、実務経験、業務を通じての講義による研究課題を実施することで官庁や仕事内容の理解をより深める一助とする。
授業計画	1 実務経験者における講義 2 レポート作成１ 3 レポート作成２ 4 レポート作成３ 5 実務経験者による実習 6 レポート作成１ 7 レポート作成２ 8 レポート作成３
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	講義
授業時間	２０時間（１単位）
授業コマ数	１０コマ
授業概要	様々な職種のガイダンスを聞き、職種への理解を深める
授業の進め方	話を聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、職種別ガイダンスを受講し、官庁や仕事内容の理解をより深める。
授業計画	1 職種別ガイダンス１ 2 職種別ガイダンス２ 3 職種別ガイダンス３ 4 職種別ガイダンス４ 5 職種別ガイダンス５ 6 職種別ガイダンス６ 7 職種別ガイダンス７ 8 職種別ガイダンス８ 9 職種別ガイダンス９ 10 職種別ガイダンス10
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加回数ならびに参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員倫理
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	公務員に関する法令や服務規程を学ぶ
授業の進め方	講義をもとに、各自研究課題を作成する
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、法令や服務規程などを学び、心構えを身に着けることで、スムースな入庁の援助を図る。
授業計画	1 公務員制度 2 公務員服務規程 3 業務上のマナー 4 公務員関連の法令研究１ 5 公務員関連の法令研究２ 6 公務員服務規程の研究１ 7 公務員服務規程の研究２ 8 レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法律研究
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	民法に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	法律関係実務家による講義を基にした実習
授業計画	1 法律概論（講義） 2 民法の考え方（講義） 3 課題①の研究１ 4 課題①の研究２ 5 課題②の研究１ 6 課題②の研究２ 7 課題③の研究１ 8 課題③の研究２ 9 研究発表シナリオ作成１ 10 研究発表シナリオ作成２ 11 研究発表準備１ 12 研究発表準備２ 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100%　研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択Ｆ
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	防衛省職員による講義を基にした実習
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義） 2 災害対策の実例（講義） 3 課題研究１ 4 課題研究２ 5 課題研究３ 6 課題研究４ 7 課題研究５ 8 課題研究６ 9 研究発表シナリオ作成１ 10 研究発表シナリオ作成２ 11 研究発表準備１ 12 研究発表準備２ 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100%　研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	